

株式会社インフォマート
2011年12月期 第2四半期

決算説明資料



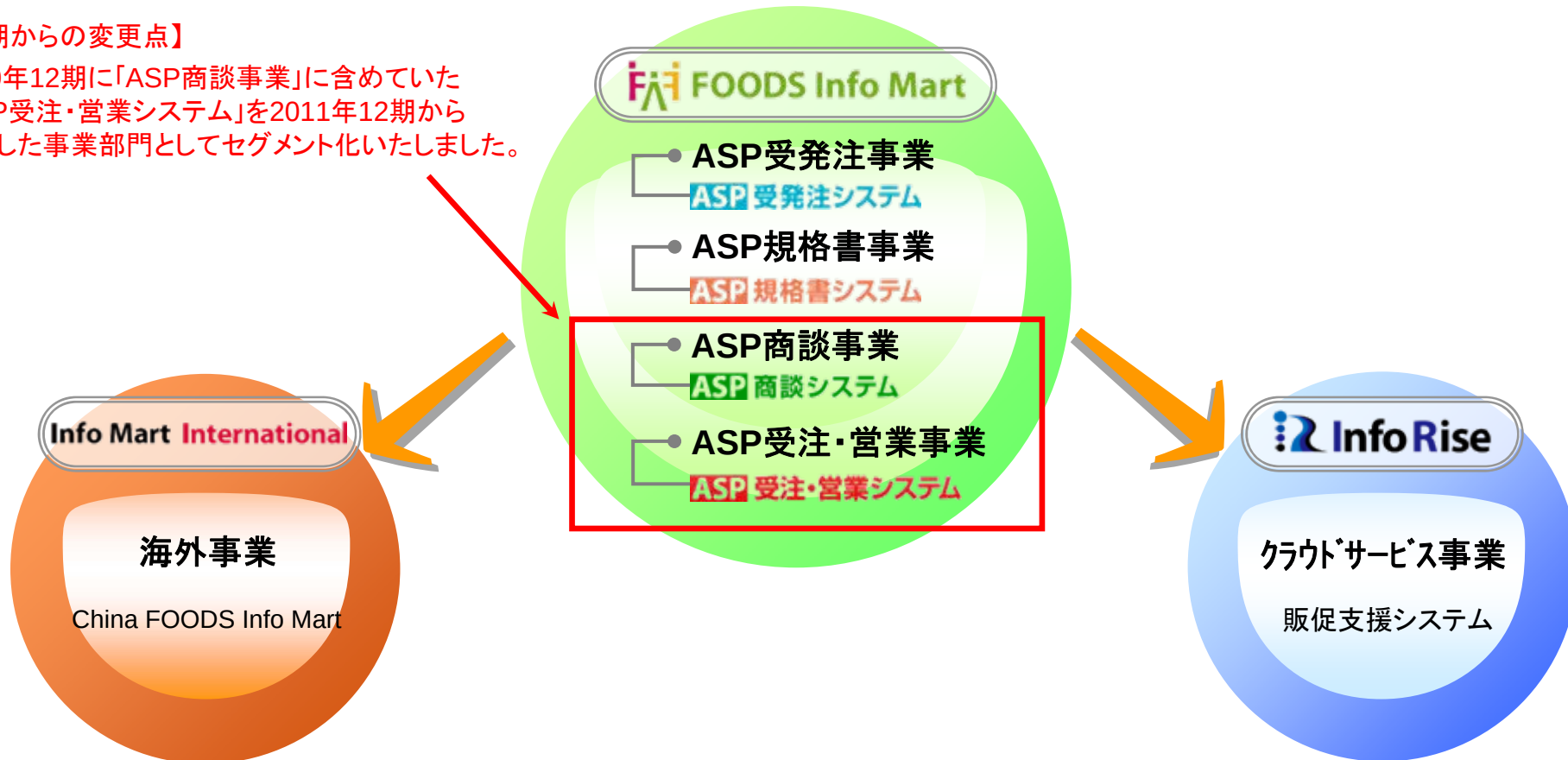
2011年7月29日
東証マザーズ(2492)

I . 2011年12月期 第2四半期決算	・・・ P1
II . 中期目標について	・・・ P15
III . 補足資料	・・・ P18

I . 2011年12月期 第2四半期決算

【前期からの変更点】

2010年12期に「ASP商談事業」に含めていた
「ASP受注・営業システム」を2011年12期から
独立した事業部門としてセグメント化いたしました。



インフォマートグループは、テクノロジー集団として
あらゆる業界にBtoB(企業間電子商取引)プラットフォームを提供し、
グローバルなBtoBインフラ企業を目指します。

（単位：百万円 / %：前年同期比増減率）

	2011/12期（実績）					
	1Q		2Q		2Q累計	
ASP受発注	486	10.8%	505	9.4%	991	10.0%
ASP規格書	83	19.3%	86	13.6%	169	16.4%
ASP商談	181	-12.6%	176	-12.5%	357	-12.5%
ASP受注・営業	25	644.9%	39	658.2%	64	652.9%
クラウドサービス	4	-	3	-	8	-
海外	0	-	0	-	0	-
【売上高】	779	8.3%	809	8.7%	1,589	8.5%
ASP受発注	130	9.6%	133	3.8%	263	6.6%
ASP規格書	23	9.0%	24	-2.7%	47	2.7%
ASP商談	67	9.9%	69	13.3%	137	11.6%
ASP受注・営業	19	285.7%	23	204.8%	42	237.3%
クラウドサービス	11	-	12	36.9%	24	173.2%
海外	13	34.0%	15	7.5%	29	18.6%
【売上原価】	267	22.8%	277	13.2%	544	17.7%
ASP受発注	355	11.2%	372	11.5%	727	11.4%
ASP規格書	60	23.9%	62	21.6%	122	22.7%
ASP商談	114	-22.0%	106	-23.8%	220	-22.9%
ASP受注・営業	5	-	15	-	21	-
クラウドサービス	-7	-	-8	-	-15	-
海外	-13	-	-15	-	-29	-
【売上総利益】	512	2.0%	531	6.5%	1,044	4.2%
ASP受発注	125	14.9%	133	16.5%	258	15.7%
ASP規格書	54	43.6%	54	38.2%	109	40.8%
ASP商談	72	53.1%	71	-11.4%	143	12.5%
ASP受注・営業	99	-3.3%	91	5.6%	190	0.7%
クラウドサービス	18	-1.6%	16	-27.3%	35	-15.8%
海外	13	306.6%	22	306.3%	36	306.4%
【販管費】	381	19.7%	389	11.2%	771	15.2%
ASP受発注	230	9.3%	238	8.9%	468	9.1%
ASP規格書	5	-46.5%	7	-36.7%	12	-41.5%
ASP商談	41	-57.8%	35	-40.4%	77	-51.3%
ASP受注・営業	-93	-	-75	-	-169	-
クラウドサービス	-26	-	-24	-	-51	-
海外	-27	-	-38	-	-65	-
【営業利益】	131	-28.7%	142	-4.4%	273	-17.8%
【経常利益】	132	-28.3%	139	-6.0%	271	-18.3%
【四半期純利益】	72	-33.0%	78	-6.1%	151	-21.2%

全体

当第2四半期は、「ASP受発注システム」の順調な利用拡大及び「ASP商談システム」の買い手向けキャンペーンにより**利用企業数が746社増加し、23,728社**となりました。又、「ASP規格書システム」、「ASP受注・営業システム」の利用も伸びたことでシステム使用料が増加し、売上高は前年同期比8.7%増の809百万円。

経常利益は、開発強化によるソフトウェア償却費の増加、人員増による人件費の増加、「クラウドサービス事業」、「海外事業」の投資経費により、前年同期比6.0%減の139百万円となりました。

ASP受発注

「ASP受発注システム」は、外食チェーンを中心に新規稼動が進み、前四半期末比で**買い手稼動件数は34社増の846社、利用店舗数は457店舗増の18,480店舗、売り手企業は533社増の18,294社、システム取引高は前年同期比8.9%増の1,468億円**。売上高は前年同期比9.4%増の505百万円、営業利益は8.9%増の238百万円。

ASP規格書

「ASP規格書システム」は、営業体制を強化し、アレルギー情報管理の「規格書ライト」を中心に利用拡大を進めました。前四半期末比で**買い手機能は24社増の111社、卸機能は12社増の103社、メーカー機能は95社増の3,469社**。売上高は前年同期比13.6%増の86百万円、営業利益は営業体制強化のための人員増により36.7%減の7百万円。

ASP商談

「ASP商談システム」の**売り手企業は**、新規数が減少し、前四半期末比**44社減の1,953社**。**買い手企業は**、初年度無料キャンペーンによる新規数が大幅に増加し、**225社増の3,098社**。又、システムでの取引活性化を目的に決済代行システムのポイント還元制度をスタート。

売上高は、売り手企業の減少によるシステム使用料の減少で前年同期比12.5%減の176百万円、営業利益は40.4%減の35百万円。

ASP受注・営業

「ASP受注・営業システム」は、引き続き「月取引高1,000万円以上の卸会社100社」を目標に取り組み、食品卸会社とその取引先店舗でのシステム利用が順調に拡大。又、美容業界向け「BEAUTY Info Mart」、医療業界向け「MEDICAL Info Mart」がスタート。**受注卸社数は前四半期末比23社増の121社、発注店舗数は4,241店舗増の9,429店舗、月取引高は14億円に増加**。

売上高は前年同期約8倍の39百万円、利益面は、人件費・販促費等の投資経費で、営業損失75百万円。

クラウドサービス

食品メーカーと卸会社間での「販促支援システム」の利用を推進しましたが、新規契約の遅れで**メーカー数は1社増の38社、卸会社数は2社増の146社**にとどまりました。売上高は3百万円、営業損失は24百万円。

海外

北京のグループ会社Kfood社を中心に、中国での営業体制の再構築を行い、7月から稼動する「SaaSメーカーシステム」、「SaaS卸・代理店システム」の新規営業を進め、**10社の新規契約**を獲得しました。新システムの使用料売上は稼動に伴い下期からの計上となります。利益面は、投資経費で営業損失38百万円。

2011/12期 第2四半期決算（業績予想比）

（単位：百万円 / %：前年同期比増減率）

	2011/12期										3Q	4Q	通期	
	1Q			2Q			2Q累計							
	予想	実績	差異	予想	実績	差異	予想	実績	差異	予想				
ASP受発注	480	486	6	506	505	-1	986	991	5	524	542	2,051	9.0%	
ASP規格書	85	83	-2	90	86	-4	176	169	-7	97	104	376	18.7%	
ASP商談	184	181	-3	180	176	-4	364	357	-7	180	183	726	-8.3%	
ASP受注・営業	21	25	4	44	39	-5	64	64	0	84	118	267	550.3%	
クラウド・サービス	7	4	-3	20	3	-17	27	8	-19	31	43	100	903.4%	
海外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	71	90	-	
【売上高】	777	779	2	839	809	-30	1,616	1,589	-27	935	1,060	3,611	18.7%	
ASP受発注	144	130	-14	140	133	-7	284	263	-21	132	126	542	8.4%	
ASP規格書	25	23	-2	27	24	-3	52	47	-5	28	27	108	7.5%	
ASP商談	71	67	-4	71	69	-2	142	137	-5	71	69	282	14.2%	
ASP受注・営業	18	19	1	23	23	0	41	42	1	26	28	95	137.9%	
クラウド・サービス	12	11	-1	12	12	0	25	24	-1	12	12	49	54.4%	
海外	18	13	-5	19	15	-4	37	29	-8	25	59	121	128.3%	
【売上原価】	288	267	-21	292	277	-15	580	544	-36	295	323	1,197	22.9%	
ASP受発注	336	355	19	366	372	6	702	727	25	392	416	1,509	9.4%	
ASP規格書	61	60	-1	63	62	-1	124	122	-2	69	77	269	23.9%	
ASP商談	113	114	1	109	106	-3	222	220	-2	108	113	444	-18.6%	
ASP受注・営業	3	5	2	21	15	-6	23	21	-2	58	90	171	-	
クラウド・サービス	-5	-7	-2	7	-8	-15	2	-15	-17	18	31	51	-	
海外	-18	-13	5	-19	-15	4	-37	-29	8	-5	11	-31	-	
【売上総利益】	489	512	23	547	531	-16	1,036	1,044	8	640	738	2,414	16.7%	
ASP受発注	122	125	3	135	133	-2	257	258	1	136	136	529	12.4%	
ASP規格書	70	54	-16	65	54	-11	135	109	-26	65	65	265	62.6%	
ASP商談	74	72	-2	72	71	-1	146	143	-3	72	72	290	-6.2%	
ASP受注・営業	123	99	-24	120	91	-29	243	190	-53	120	119	482	18.9%	
クラウド・サービス	24	18	-6	26	16	-10	50	35	-15	25	26	101	15.0%	
海外	21	13	-8	24	22	-2	46	36	-10	27	36	109	336.1%	
【販管費】	434	381	-53	442	389	-53	876	771	-105	445	455	1,776	21.4%	
ASP受発注	214	230	16	231	238	7	445	468	23	256	279	980	7.9%	
ASP規格書	-9	5	14	-2	7	9	-11	12	23	4	11	4	-93.0%	
ASP商談	40	41	1	37	35	-2	76	77	1	37	41	154	-34.8%	
ASP受注・営業	-120	-93	27	-99	-75	24	-219	-169	50	-62	-29	-310	-	
クラウド・サービス	-30	-26	4	-18	-24	-6	-48	-51	-3	-7	5	-50	-	
海外	-40	-27	13	-43	-38	5	-83	-65	18	-32	-25	-140	-	
【営業利益】	55	131	76	105	142	37	160	273	113	195	282	637	5.4%	
【経常利益】	55	132	77	102	139	37	157	271	114	193	280	630	4.2%	
【四半期純利益】	29	72	43	57	78	21	86	151	65	110	160	355	0.7%	

■当第2四半期の業績予想（計画）に対する進捗

全体

売上高は、主力の「ASP受発注システム」が概ね計画通りに推移しましたが、「クラウドサービス事業」の新規契約の遅れで計画比-30百万円。経常利益は、システム関連コスト（データセンター費・ソフトウェア償却費）及び人件費、販促費等の発生が計画より抑制され+37百万円。

ASP受発注

「ASP受発注システム」は、買い手企業の新規稼働が概ね計画通り進みました。売上高は震災により4月の売り手従量システム使用料が計画を下回り計画比-1百万円。なお、5月以降は計画の水準に戻っています。営業利益はシステム関連コストの一部が未発生となり+7百万円。

ASP規格書

メーカー機能の新規利用の期ズレにより売上高は計画比-4百万円となりましたが、「規格書ライト」による買い手機能の利用が増加。営業利益は、諸経費の抑制で黒字を維持。

ASP商談

買い手新規数は、初年度無料キャンペーンにより計画を大幅に上回りましたが、売り手新規数・決済代行システムが計画を下回り、売上高は計画比-4百万円、営業利益は-2百万円。下期では決済代行ポイント還元制度の拡大、「全国特産品Mart」の開設でシステム利用の拡大を推進いたします。

ASP受注・営業

受注卸社数、発注店舗数、システム取引高は順調に増加していますが、計画比では、月取引1,000万以上の受注卸社数の増加が7,8月にずれ込んだ関係で、売上高は計画比-5百万円。営業損失は販促費の期ズレで24百万円の抑制。

クラウドサービス

「販促支援システム」のメーカーの新規契約が計画を下回り、売上高は計画比-17百万円。営業損失は経費の低減を図りましたが、6百万円の増加。

海外

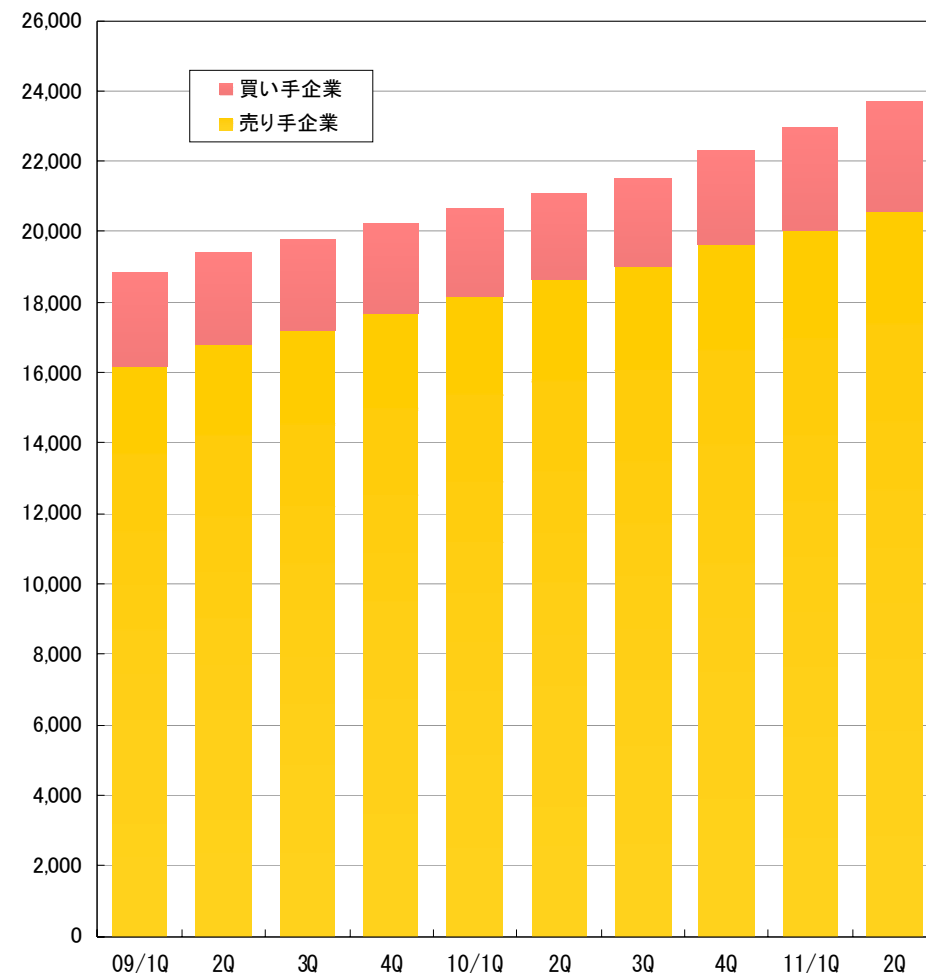
営業損失は経費の未発生等により計画比5百万円の抑制。

通期の連結業績予想につきましては、「ASP受注・営業システム」、「クラウドサービス事業」、「海外事業」が新しい事業であることを鑑み、また、引き続きシステムの利用拡大に向けた積極的な販促活動及びシステム開発を見込んでいくこと等から、当初の予想に変更はございません。

(単位:社)

			10/12期				11/12期	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
ASP受発注システム	増減数	売り手	437	501	396	650	444	533
		買い手	26	31	27	29	28	34
		合計	463	532	423	679	472	567
	期末数	売り手	15,770	16,271	16,667	17,317	17,761	18,294
		買い手	697	728	755	784	812	846
		合計	16,467	16,999	17,422	18,101	18,573	19,140
ASP規格書システム	増減数	売り手	130	123	54	103	△ 10	107
		買い手	11	11	7	12	7	36
		合計	141	134	61	115	△ 3	143
	期末数	売り手	3,195	3,318	3,372	3,475	3,465	3,572
		買い手	141	152	159	171	178	214
		合計	3,336	3,470	3,531	3,646	3,643	3,786
ASP商談システム	増減数	売り手	△ 74	△ 90	△ 114	△ 31	△ 35	△ 44
		買い手	△ 41	△ 45	60	109	289	225
		合計	△ 115	△ 135	△ 54	78	254	181
	期末数	売り手	2,267	2,177	2,063	2,032	1,997	1,953
		買い手	2,460	2,415	2,475	2,584	2,873	3,098
		合計	4,727	4,592	4,538	4,616	4,870	5,051
FOODS Info Mart 合計	増減数	売り手	474	474	348	676	363	510
		買い手	△ 35	△ 35	64	118	295	236
		合計	439	439	412	794	658	746
	期末数	売り手	18,166	18,640	18,988	19,664	20,027	20,537
		買い手	2,513	2,478	2,542	2,660	2,955	3,191
		合計	20,679	21,118	21,530	22,324	22,982	23,728

(単位:社)

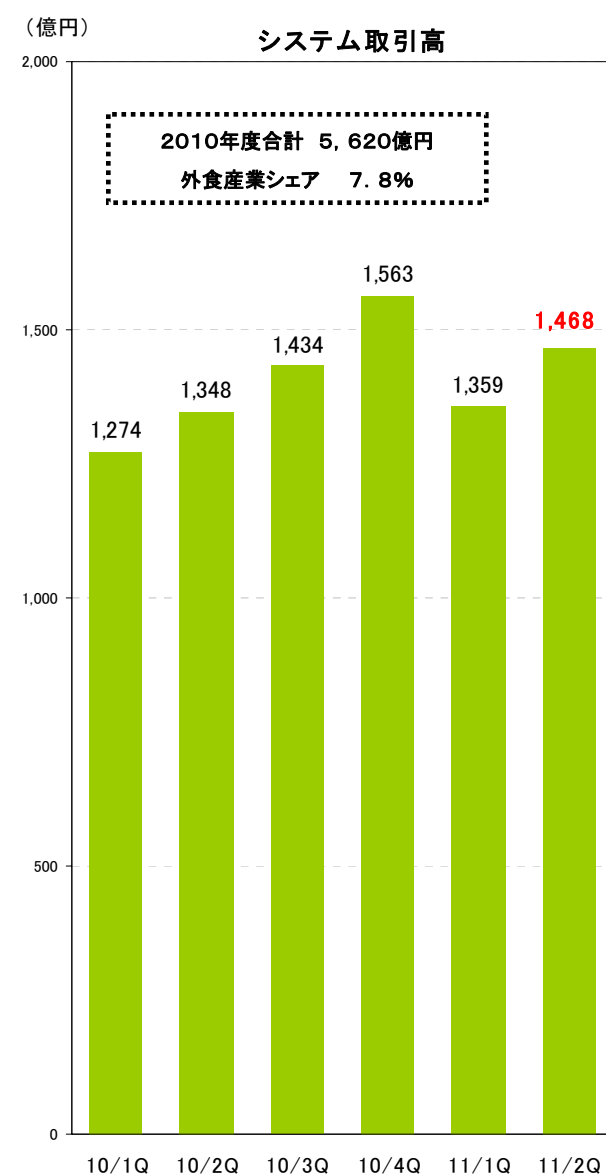
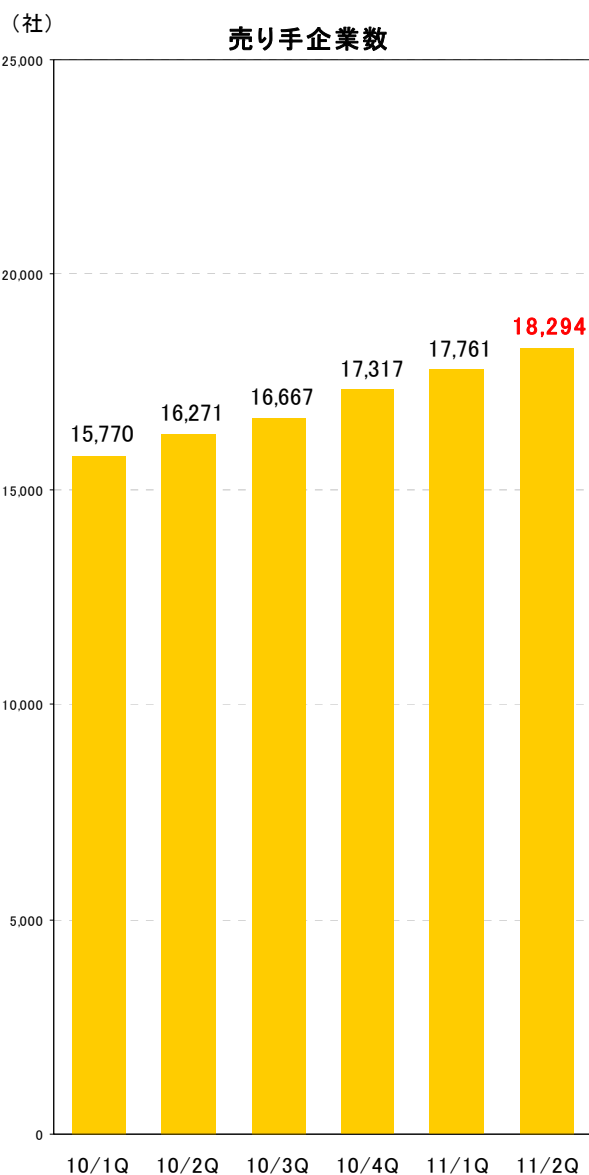
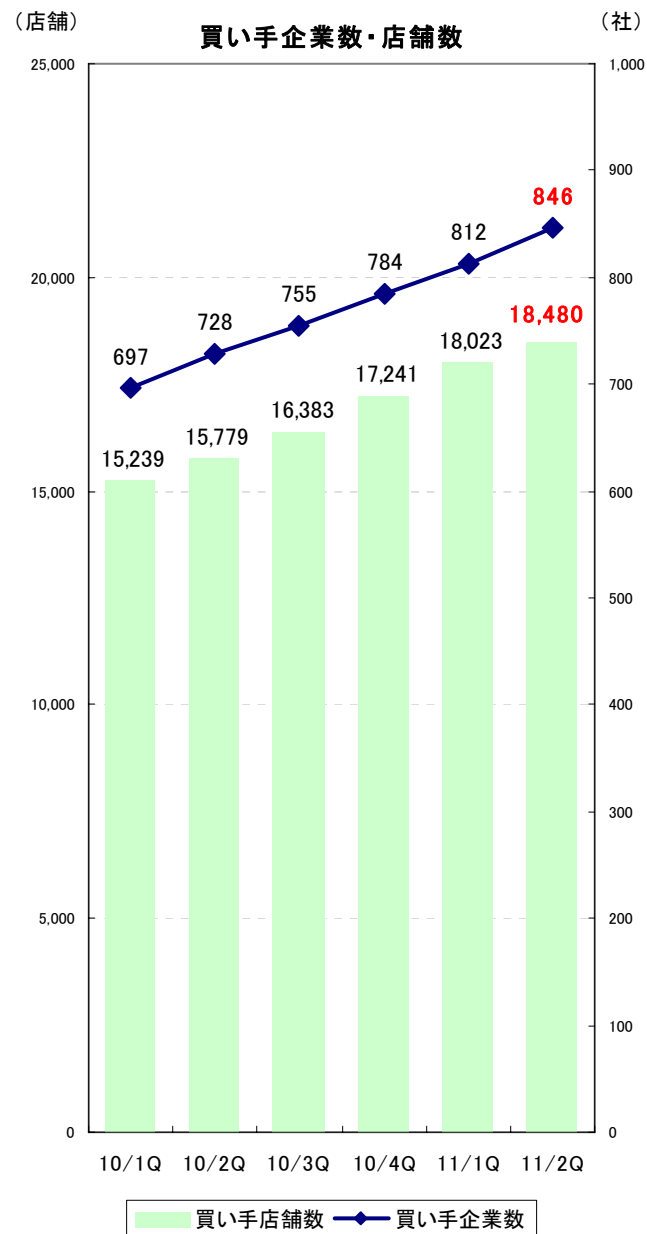


(単位:円)

	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q	11/1Q	11/2Q	前四半期比
ASP受発注システム	9,018	9,205	9,186	9,488	8,844	8,932	+88
ASP規格書システム	7,159	7,427	8,108	8,038	7,652	7,733	+81
ASP商談システム	14,444	14,433	14,029	13,817	12,739	11,868	-871
ASP受注・営業システム	83,978	45,957	56,048	78,087	84,725	119,329	+34,604
FIM全体	11,732	11,880	11,929	12,220	11,426	11,521	+95

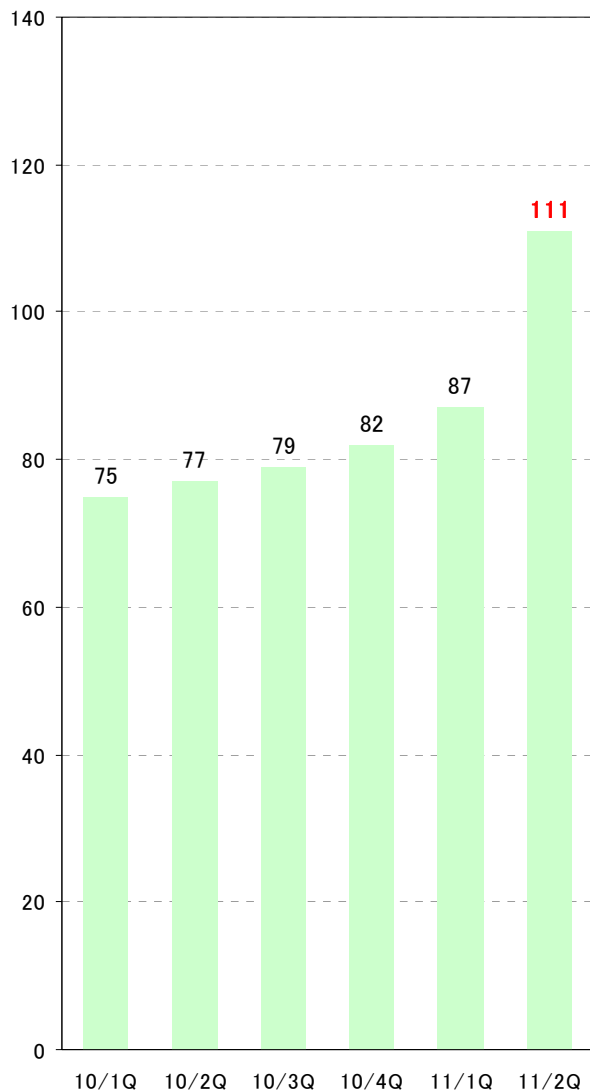
(注)月額顧客単価(ARPU)の計算

四半期平均売上高÷四半期平均利用企業数

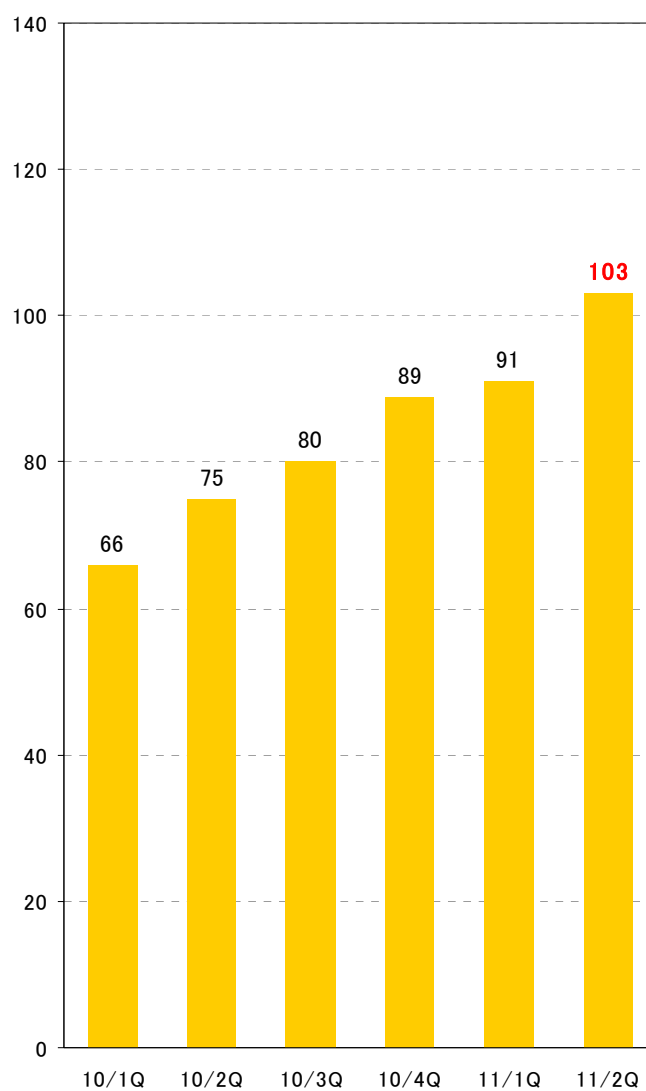


(注) 2009年外食産業市場規模、23兆9,156億円(外食産業総合調査研究センターデータより)
から仕入金額を30%の前提で計算すると7兆1,746億円となり、当社2010年度取引高5,620
億円は7.8%にあたります。(当社計算による)

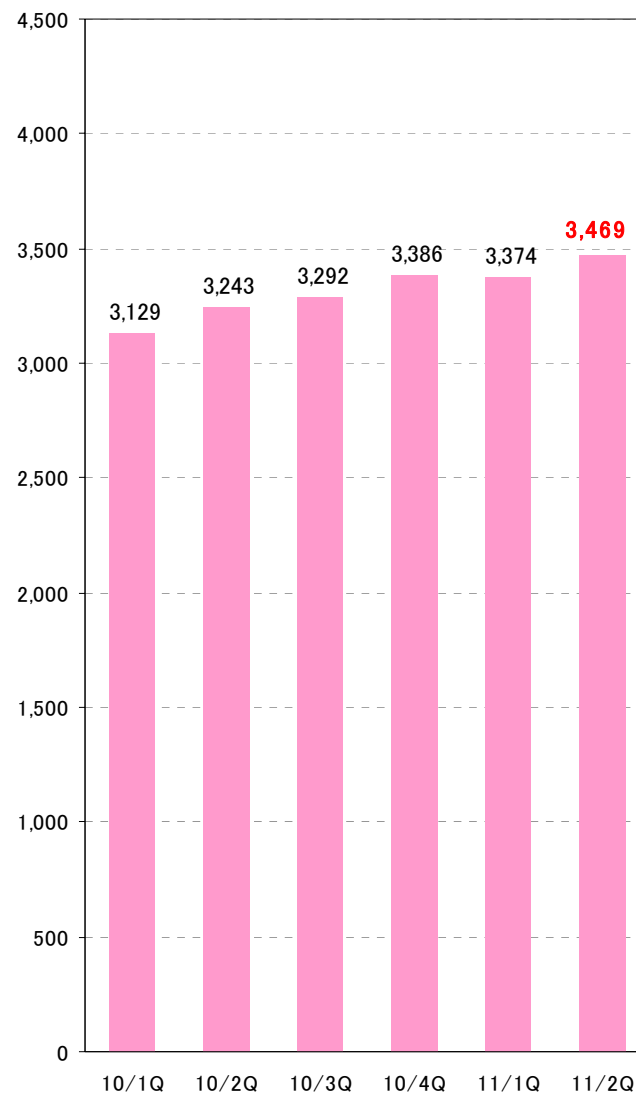
(社) 買い手機能



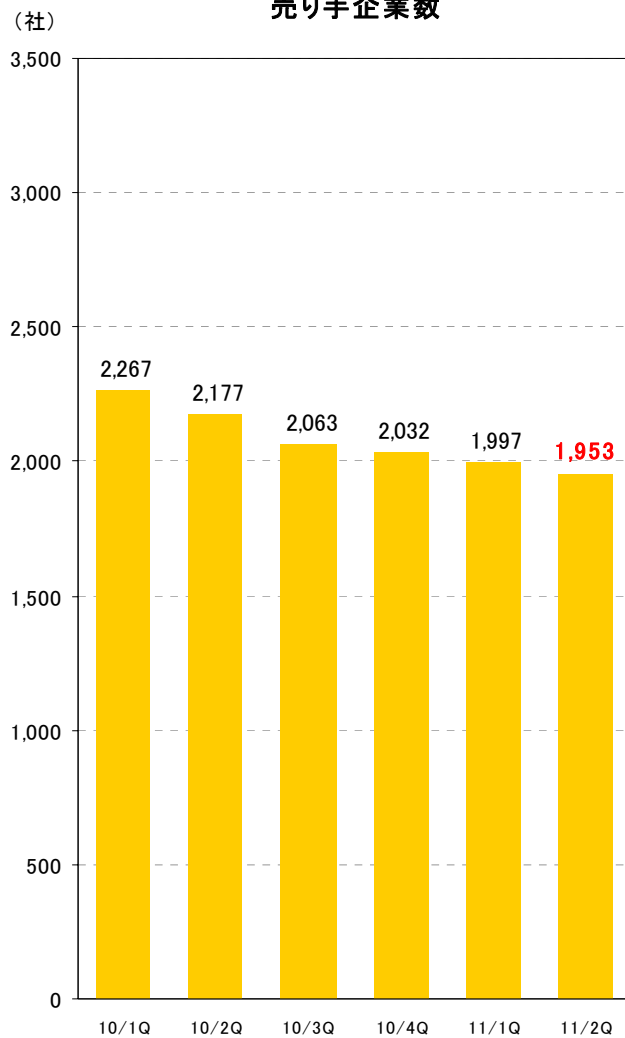
(社) 卸機能



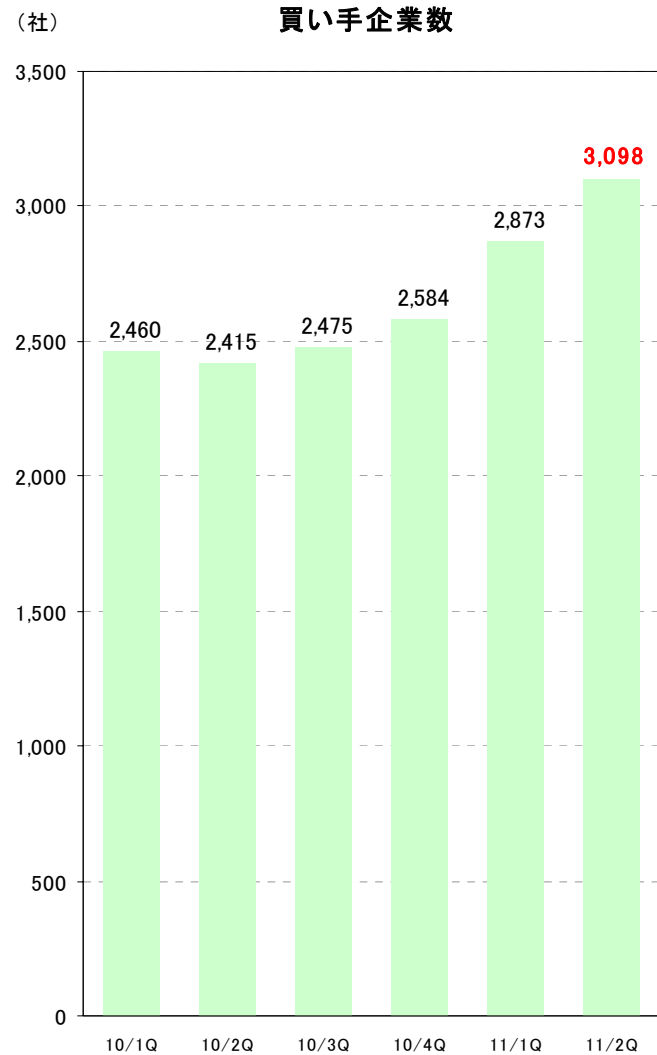
(社) メーカー機能



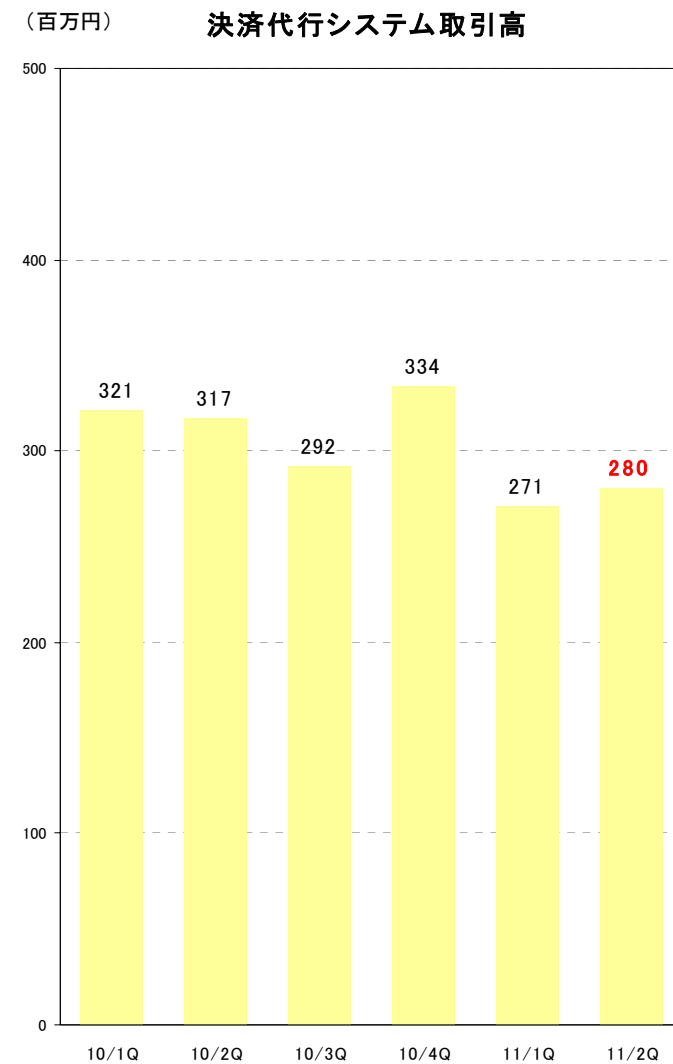
売り手企業数



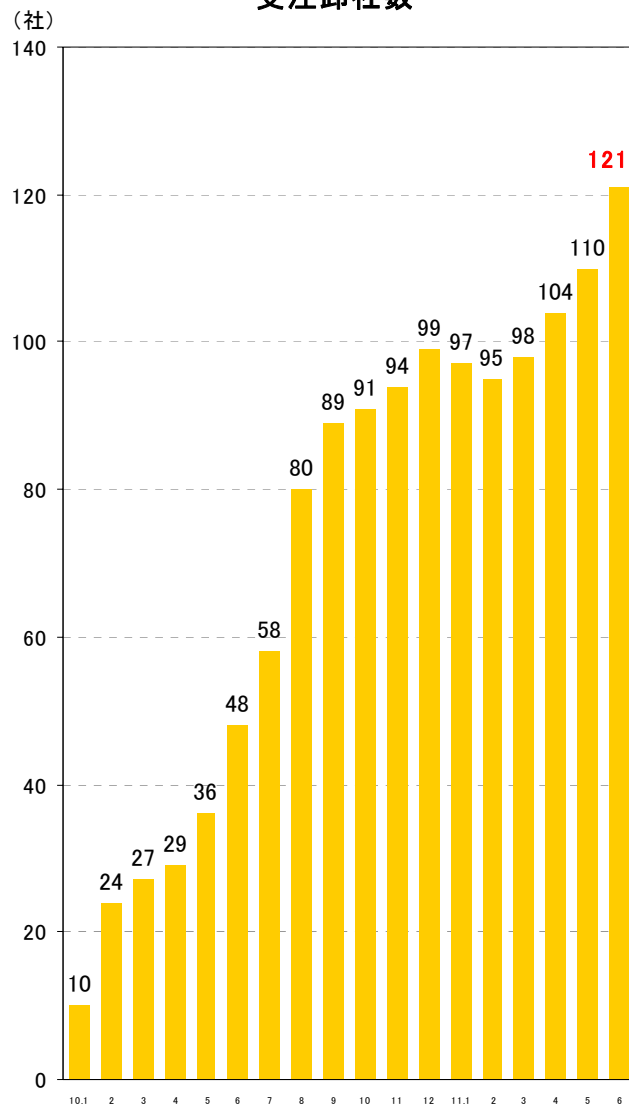
買い手企業数



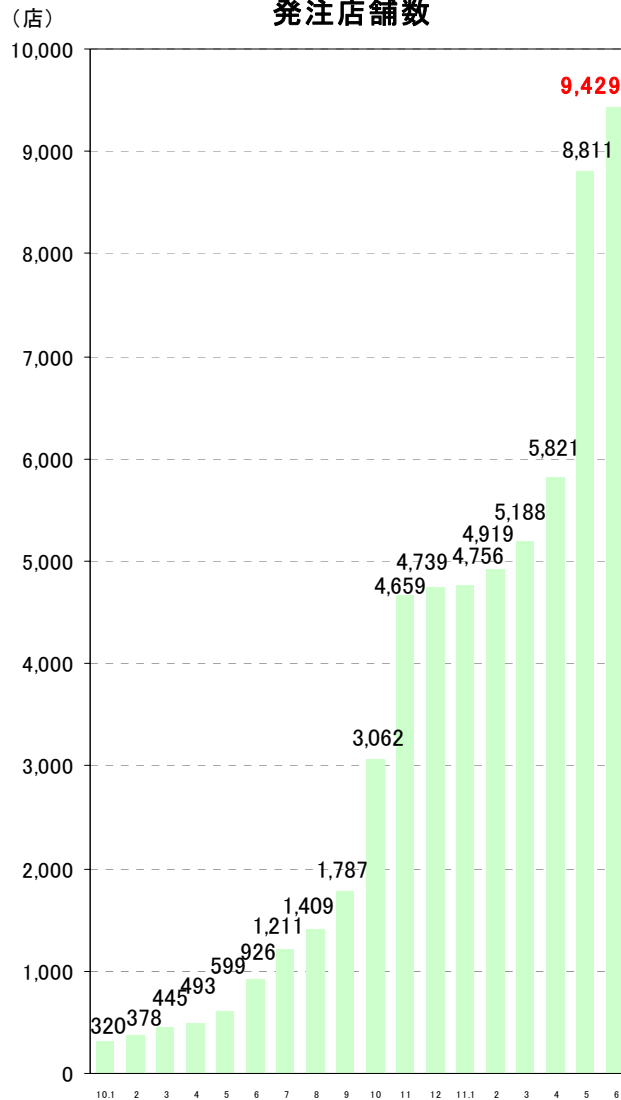
決済代行システム取引高



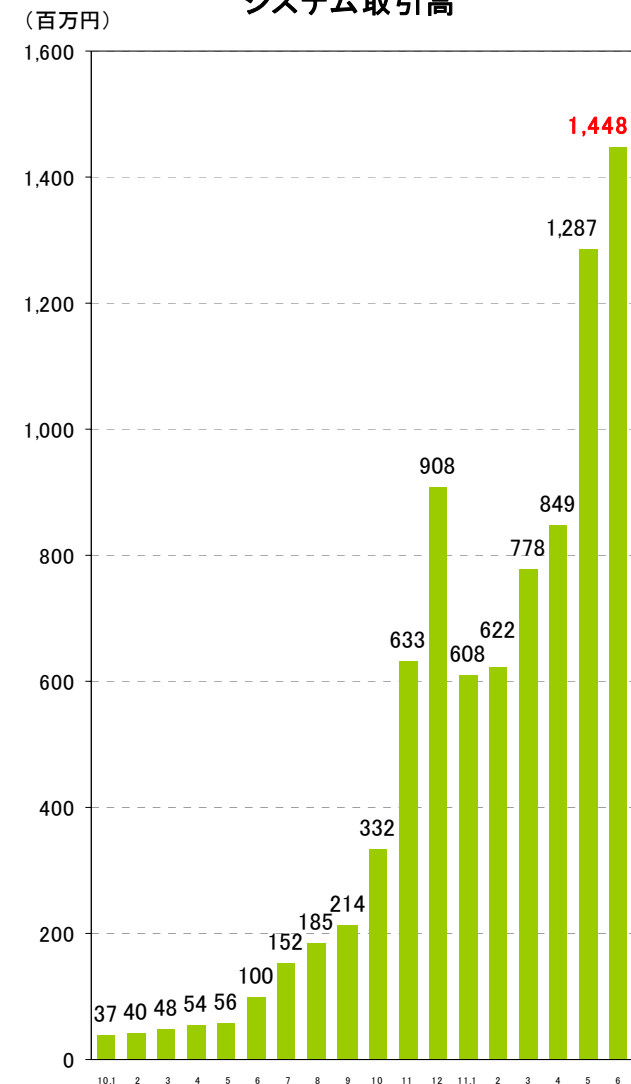
受注卸社数

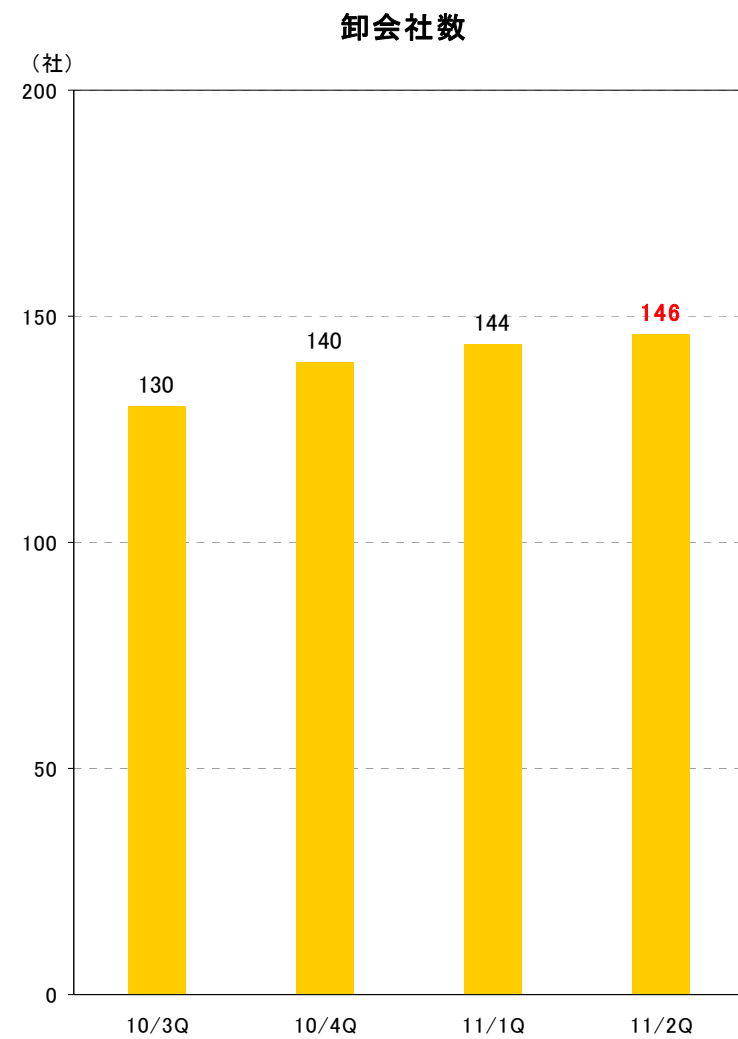
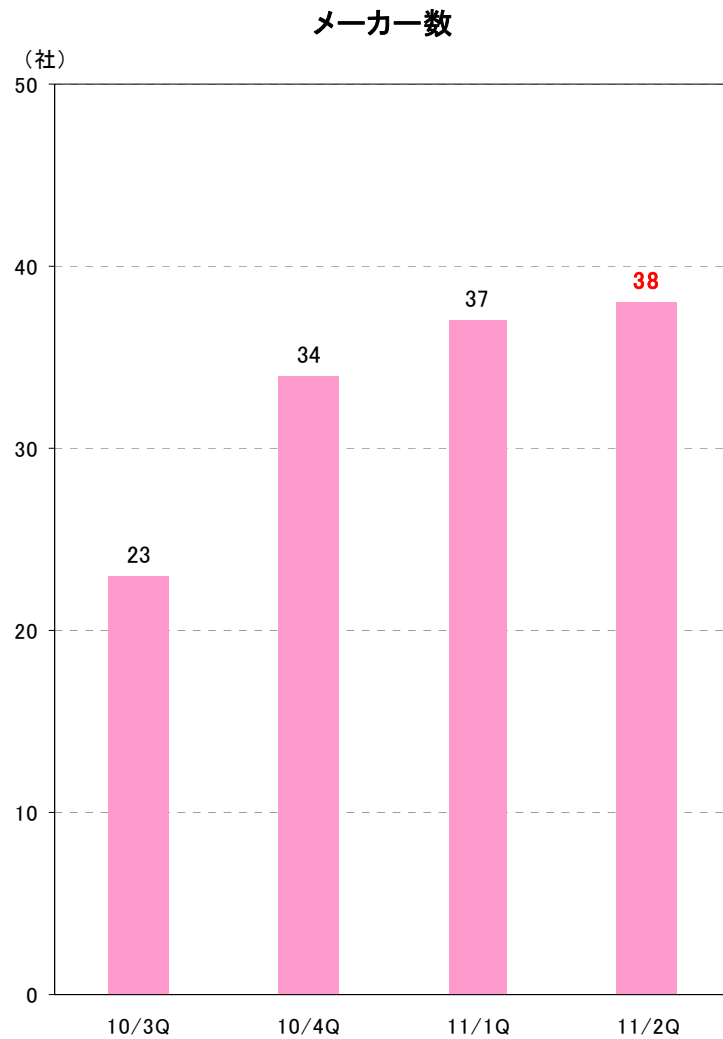


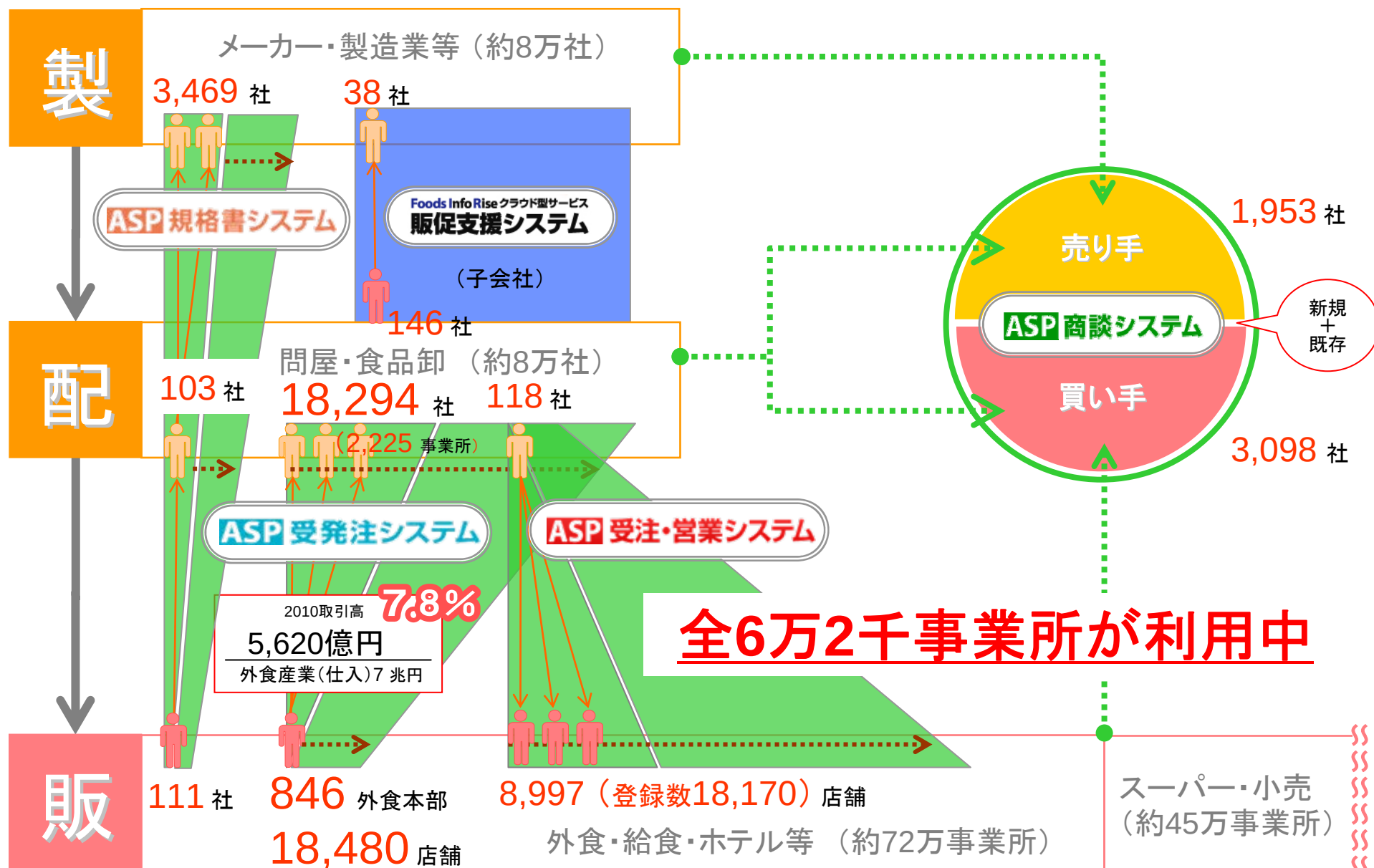
発注店舗数



システム取引高







当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しており、
経営成績の向上及び財務体質の強化を図りつつ、
インフォマートの個別業績に応じた成果の配分(**基本配当性向50.0%**)を
継続的に行うことを配当政策の基本方針としております。

(単位:円)

	2010／12期 実績	2011／12期 予想	前期比
中間配当	3,300	※ 3,365	+65
期末配当	3,322	3,365	+43
年間合計	6,622	6,730	+108

※2011/12期中間配当は、2011年7月29日開催の取締役会で決議いたしました。
(効力発生日:2011年8月31日)

FOODS Fukko Project

サービス開始 (5/23~)

被災地におけるBtoB取引支援

1. 販路・物流対策の支援
2. 節電対策の支援
3. 復興支援に取り組む各企業の紹介

ASP 商談システム

フード業界から日本を復興させよう!

FOODS Fukko Project

全国 特産品Mart

即決! Mart

商談・見積りを通さず、表示価格の商品を発注

備品資材市場

食に関連する備品資材・消耗品を会員価格で販売

アウトレット Mart

通常卸値の半分~4分の1程度の特価で販売

決済代行システム

ASP 受注・営業システム

ネット卸.com

新規取引先: 取引条件に応じた卸企業の検索

既存取引先: 電話・FAXでの発注→データ発注



「店長なび」業務連携開始

(SBMグルメソリューションズ株式会社)

(7/1~)

サービスの一部提供による、
スマートフォンからの利用促進と会員増

1. モバイル端末を通じた買い手企業の仕入強化
2. 買い手企業増加による売り手企業の販路拡大支援

全国特産品Mart

サービス開始 (8/1~)

地域発のBtoB取引支援と地域活性化

1. 売り手企業の販路拡大
2. 買い手企業の仕入強化
3. 決済代行システムによる安定した取引関係の創出

インフォマートポイント制度

本格開始 (6/1~)

ポイント利用によるサイト内の取引活性化

1. 決済代行システムを利用した取引全てに対してポイント付与
2. 「インフォマートポイント祭り」による5~10%割引相当のポイント付与



1,000円 = 1,000ポイント

Ⅱ．中期目標について

 **FOODS Info Mart**

 **Info Rise**

 **Info Mart International**



業界標準化へ向けて国内シェアを拡大
フード業界BtoBの強化

フード業界でのシステム提供実績を活かし
他業界展開

日本製BtoBプラットフォームをベースに
海外展開

あらゆる業界に向けた
グローバルなBtoBインフラ企業を目指します

目標とする経営指標	2010/12期実績	3カ年で	2013/12期までの中期目標
利用企業数（期末）※	22,324社	+7,676社	30,000社
月額顧客単価（期中平均）※	11,872円	+2,128円	14,000円
月売上高	2.6億円	+1.4億円	4億円
年間売上高	30億円	+20億円	50億円
年間経常利益	6億円	+12億円	18億円
売上高経常利益率（年）	20%	+15%	35%

※前回までの目標：利用企業数24,000社、月額顧客単価17,000円。

Ⅲ. 補足資料

(買い手) 外食、ホテル・旅館、給食・惣菜、スーパー・小売、通販、卸売業等

(売り手) 卸売業、生鮮三品仲卸、製造・メーカー、生産者、商社、農協・漁協、特産品業者等

事業区分	提供システム		月額システム使用料 (金額: 税別)
ASP受発注事業	ASP受発注システム	外食チェーン等(買い手)と取引先(売り手)が日々の受発注業務をWeb上で行うBtoBシステム	買い手企業 本部: 18,000円、店舗: 1,300円 売り手企業 月定額制・従量制を選択 定額制 28,000円、11D追加: 800円/月 従量制 月額取引金額の1.1% (10万未満無料) ※初期費用(買い手) 300,000円 ~ 1,000,000円 ※オプション機能 アップロード機能 売り手企業 本社: 30,000円、支店: 800円
ASP規格書事業	ASP規格書システム	買い手機能、卸機能、メーカー機能で相互間の商品規格書の提出・回収業務をWeb上で行うBtoBシステム 自社データベースとしても利用	買い手機能 30,000円 卸機能 25,000円 メーカー機能 月定額制・従量制を選択 定額制 25,000円 従量制 1,000円 ~ 15,000円 ※初期費用(買い手) 200,000円 ~ (卸) 50,000円 ~
ASP商談事業	ASP商談システム	既存取引先との商談機能 新規取引先発掘のマーケットプレイス 自社データベースとしても利用	買い手企業 5,000円、売り手企業 25,000円 ※ 決済代行システム(取引金額の5%) ※ アウトレット(取引金額の10%) (全国特産品Mart(8月1日オープン予定)) 売り手企業 初期費用 100,000円 決済代行システム利用
ASP受注・営業事業	ASP受注・営業システム	卸会社(売り手)が取引先の個店・オーナー店からのデータ受注に利用するBtoBシステム 商品カタログで営業推進	売り手企業 従量制 (①+②+③の合計金額) ① 月間取引金額 1,000万円までの金額3% ② 月間取引金額 1,000万円を超える金額0.5% ③ 月間取引金額 1億円を超える金額0.1% ※初期費用(売り手) 100,000円~300,000円
クラウドサービス事業	販促支援システム	メーカー・卸会社間のクラウド型販促プラットフォーム	情報提供企業 25,000円(1拠点~)+1担当者IDにつき 500円 +情報提供先1企業につき 800円 ※初期費用300,000円~900,000円
海外事業	中国版BtoBシステム	「SaaSメーカーシステム」	メーカー 2,000円 ※初期費用(メーカー) 15,000円
		「SaaS卸・代理店システム」	卸・代理店 300円 ※初期費用(卸・代理店) 8,000円
		「SaaS受発注システム」	買い手企業 (本部:300円/店舗:30円) ※初期費用(買い手) 5,000円 ~ 売り手企業 月間取引金額の1%(最大2,000円)

■ 株式会社インフォマート

商号	株式会社インフォマート (Infomart Corporation)
代表者	代表取締役社長 村上 勝照
所在地	東京都港区芝大門
設立／決算期	1998年2月13日 / 12月期
資本金	10億120万円
事業内容	フード業界企業間電子商取引プラットフォーム「FOODS Info Mart」の提供
従業員数	238名(正社員186／派遣52)(2011年6月末)
共同事業先	(社)日本フードサービス協会 (社)新日本スーパーマーケット協会

■ 株式会社インフォライズ

商号	株式会社インフォライズ (Info Rise Corporation)
代表者	代表取締役社長 大島 誓二郎
所在地	東京都港区芝大門
設立／決算期	2010年1月20日 / 12月期
資本金	2億円
事業内容	メーカー・卸間におけるクラウド型販売促進情報プラットフォームの提供
役職員数	12名(2011年6月末)
株主	(株)インフォマート 51% (株)日立情報システムズ 49%

■ Infomart International Limited

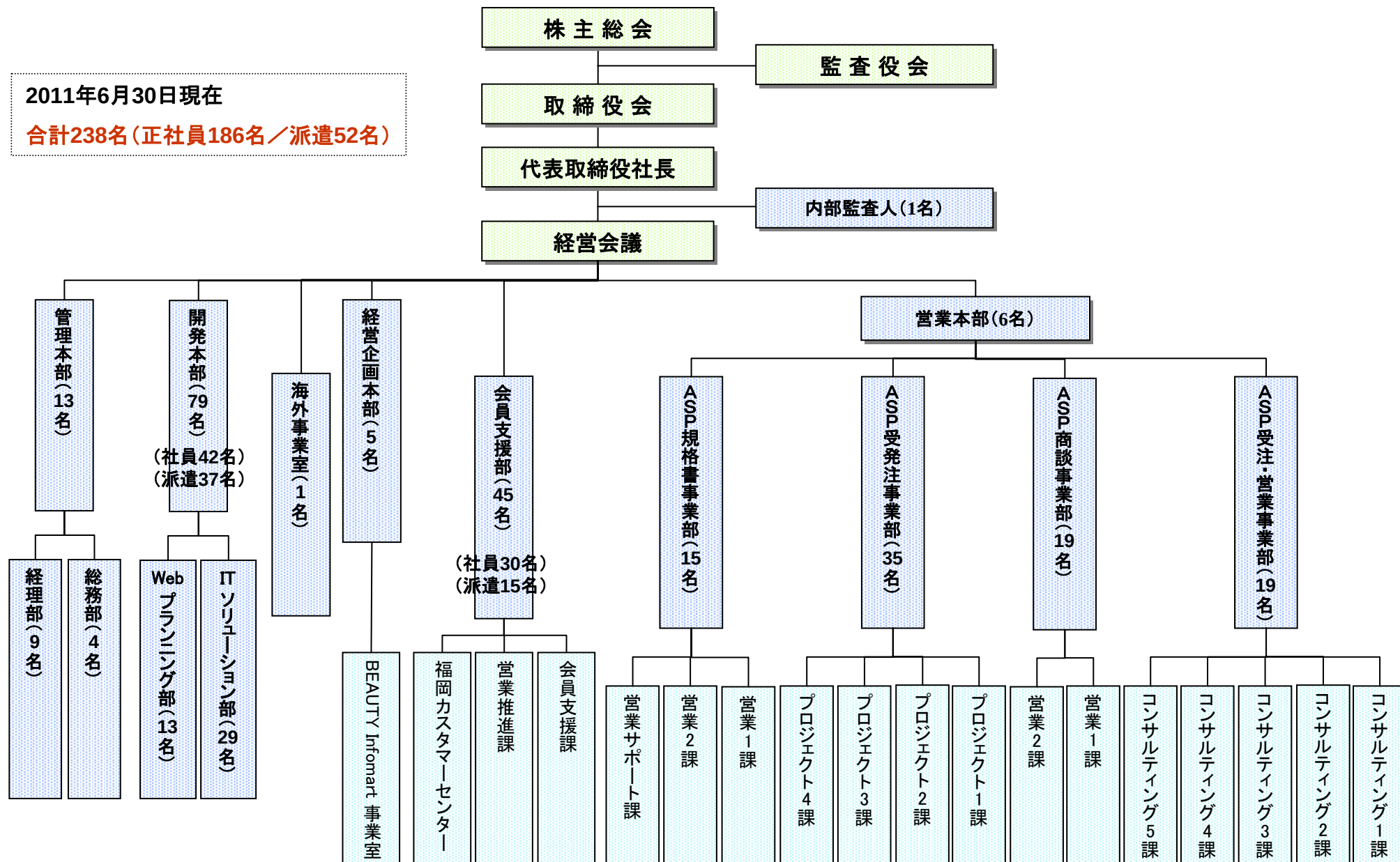
商号	易安網絡交易國際有限公司
代表者	董事長 米多比 昌治 (当社専務取締役)
所在地	中国 香港
設立／決算期	2009年5月15日 / 12月期
資本金	3,600万香港ドル
事業内容	海外におけるフード業界企業間電子商取引プラットフォームのライセンス販売
役職員数	5名(2011年6月末)
株主	(株)インフォマート 66.7% 三井物産グローバル投資(株) 33.3%

■ Infomart (Beijing) Consulting Limited Company

商号	易安天下(北京)咨询有限公司
代表者	董事長 樋谷 英一郎
所在地	中国 北京
設立／決算期	2009年8月18日 / 12月期
資本金	150万USドル
事業内容	中国におけるフード業界企業間電子商取引プラットフォームのコンサルティングサービス
役職員数	10名(2011年6月末)
株主	Infomart International Ltd 100%

2011年6月30日現在

合計238名(正社員186名／派遣52名)



当資料に記載された内容は、2011年7月29日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により予告なしに変更される可能性があります。

投資に際しての最終的な判断は、お客様自身がなされるよう、お願いいたします。

本資料は株式会社インフォマートによって作成されたものです。